

一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和5年第3回(9月)

No.1

質問者	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者
大町田 勇希	1. 硬プラハウスについて	① 昨年度補正予算にて可決された硬プラハウスの移設事業があるが、本事業はどのような計画・経緯・目的で移設したのか、また、無償提供を提示した相手方との利害関係はないのか問う。 ② 本事業と同等のハウスを新築した場合、移転事業と比較した経費は新築の方が良いのではないか見解を問う。	町 長
	2. 子育て支援について	① 現在、国の政策により3歳以上の保育料無償化が施行されているが、町として3歳未満の保育料無償化等の子育てに対する施策はないのか見解を問う。 ② 子育て支援施策として子育て支援施設等の設立について積極的に取り組まれているが、現行における職員の充足は充分であるのか問う。	町長
	3. 防災について	① 昨年度、自衛隊との共同防災訓練を行ったが、十分な成果があったのか、また、本年度も自衛隊との共同訓練を行うのか見解を問う。	町長
永濱 一則	1. 町道横町線拡張について	① 町道横町3号線(Aコープから県道588号線へと続く道)は、買い物、葬式など交通量が多い。ましてや自衛隊宿舎でもできたらますます混雑の恐れあり。速やかに拡張すべきと思うが。 ② 沿道には、廃墟と化した家もあります。近隣住民は、タバコの投げ捨てによる火災、台風による被害など大変心配している。町としても安全管理につとめるべきと思うが。	町 長
	2. 観光、交流推進事業について	① 昨年6月議会に於いて、町長は「中種子町は、何もなく、観光資源にも乏しい町だとは一切思っておりません」と答弁している。ところが、今回の施政方針では「本町の観光資源は、他市町に比べ乏しい」と公言していたが、この違いは何か。 ② 中種子町には、憩の場的な楽しむ場、つまり寄り処がない。賑わいの創出の観点から町長の考えの中に、道の駅あるいは、それより規模の小さな物産館など設置構想はないか伺う。	町 長
	3. 物価高騰対策について	① 衣、食、住すべての物の値段が上がっているいろんな面で支障をきたしている。この状況がいつまで続くかは、未知数である。中種子町の首長として町独自の支援策を考えているものか否か伺う。 ② 特に、ガソリンが高騰しつづけています。国は、9月までで元売り会社への助成を終えようとしています。そうなったら今以上にあがります。軽油、灯油含め、助成を検討して頂きたい。見解を求める。	町 長

一般質問通告一覧表

令和5年第3回（9月）

No.2

質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
秋田 澄徳	1. 硬プラハウス移 転改築工事につ いて	① この工事の施工場所選定の進捗状況を示されたい。 ② この工事の特殊性について示されたい。 ③ この工事に単独予算を投じるのであれば、県営農業農村整備事業で硬プラハウス設置工事の指名実績と受注実績のある地元の土木・建築会社の受注機会を確保するため、指名競争入札を執行する考えはないか。	町 長
	2. 町の景観形成及 び行楽・スポー ツ環境整備につ いて	① 町民の季節感を醸しだし、且つ、地域の景観形成と行楽スポットの一つとして町道広ヶ野・中之町線（新光糖業前～郡原交差点区間、約7km）の路傍帯等に桜を植栽してさくら街道として整備し、また、沿線適所に花見が出来る行楽憩いの場とサッカーなど各種スポーツのサブグラウンドとしての機能を持ち併せた、全面芝張り大型多目的広場を創設する考えはないか。	町 長
	3. 地域新エネル ギービジョンに 基づくバイオマ スエネルギーの 活用について	① 製糖工場の冷却熱利用施設として、近い将来、移転が予測される水稲・WCSの育苗施設及び貸付型多目的大型園芸ハウスを設置する考えはないか。 ② 製糖工場を核として、その周辺一帯に農業関連施設として堆肥製造施設等、バイオマスを活用した普遍的農業複合施設を配置する考えはないか。	町 長
池山 朝生	1. 農業用ハウス （硬プラハウ ス）について	① 6月定例会で一般質問した農業用ハウスは昨年9月に計画予算化された事業である。1年が経過するが事業の実施はいつになるか。	町 長
	2. 災害時における 避難所のあり方 について	① 避難所の受け入れ環境（備蓄品も含めた）の現状と課題点は。 ② 旧南界中学校を災害時の避難所として活用できる方向で考えるべきでは。また、今後の観光も含めた宿泊施設として地域活性化対策の面からも必要性はあると考えるが。	町 長
	3. 公有財産は有効 に活用されてい るか	① 公有財産の一つである自動車学校跡地は民間業者と貸付契約したと聞くが契約に至った経緯を示せ。 ② 昨年、令和4年12月定例会で元議員の一般質問の答弁で「公共施設建設の可能性」、「何より町民にとって有益な活用方法を幅広く検討する必要がある」と明確に答弁している。 この契約は、町民にとって有益な活用策であったと考えるか。また、実施にあたっては当然、議会に「お諮りする」必要がある、このようにも答弁しているが議会には何も話は無かった。議会をどう位置づけしているか。	町 長

一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和5年第3回（9月）

No.3

質問者	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者
池山 喜一郎	1. でん粉用サツマイモの生産対策について	① 令和5年度産でんぷん用サツマイモの作付状況は、作付面積251ha（昨年より約67ha減）、栽培者数304名（昨年より77名減）となっており基腐病等の影響で急激に作付が減少している状況にある。この状態が進行すると、でん粉工場の存続が危惧され、本町の農業耕種部門の衰退が心配される。 この対策について問う。	町 長
	2. さとうきびの集荷について	① 無精脱サトウキビ試験集荷（製糖原料）の結果と今後の方向性について ・無精脱サトウキビを製糖原料として試験集荷を実施しているが、その結果と今後の方向性について問う。	町 長